



Nstyle

新しい暮らしかた情報誌

平成30年7月豪雨で 被災された皆様に 心よりお見舞いを申し上げます

この地で、後世に語り継がれる災害として記憶にある「昭和四十七年豪雨災害」、いわゆる「四十七災」は、高梁川、成羽川の流域に甚大な被害をもたらしました。それから46年の歳月を経た今年7月、まさかそれを上回る、しかも岡山県全域が被災する大きな災害に見舞われようとは誰も予想だにしていませんでした。

『災害のない岡山』という慢心からか、『災害は忘れた頃にやってくる…』と、古くから言われてきた「戒め」ですら、誰もが忘れていたその間隙を縫ってのことでした。

今年は既に5つの台風が日本に影響を及ぼしていますが、『災害』は身の周りに潜んでいて、いつその牙を剥くかわからないということを私たちは身をもって知ることとなりました。

話は変わって、「東日本大震災」で世に知られることとなった「津波てんでんこ」。「てんでんこ」は、「各自」を意味し、「津波が来たら、取る物も取り敢えず、各自てんでんばらばらに一人で逃げろ」という標語なのですが、この言葉の趣旨は、決して「他人を置き去りにしてでも逃げろ」といった利己主義的なものではありません。「あらかじめ互いの行動をきちんと話し合っておくことで、離れ離れになった家族を探したり、とっさの判断に迷ったりして逃げ遅れるのを防ぐ」という深い意味を持っているのだそうです。

これらのことは、私たちに「自分の命を守るのは自分自身である」ことの大切さを示唆してはいないでしょうか。

私自身、この度の災害を契機に、そのことを正面から見つめなおしてみようと思います。

最後になりますが、この度の「平成30年7月豪雨」で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された全ての皆様に心からお見舞いを申し上げます。

中村建設株式会社 代表取締役 中村 浩巳



Topics

1

Info

備中たかはし松山踊り2018 開催レポート。

平成30年7月豪雨による被害の影響で、岡山県内のお祭りやイベントが相次いで中止となる中、「めげんで!!高梁」をキャッチフレーズに、「備中たかはし松山踊り」が8月15日(水)の1日のみ開催されました。当日はあいにく雨模様となりましたが、主催者、参加者、そしてお客さんが復興への思いを胸に一つとなって踊り、高梁の町を大いに盛り上げてくれました。

2

Info

中村建設(株)からの お知らせです。

「中村新聞」や中村建設(株)の情報は、ホームページにてご覧いただけます。一度のぞいてみてください。

中村建設

検索



知識と意識で変わる!

災害への備え

これまで大きな災害に襲われることが全国的に見て少なかった岡山県。気温の上昇など、地球規模の環境変化の影響で、今後も大きな災害のリスクは高まっており、私たち一人ひとりの防災意識の向上が強く求められています。



避難情報の種類



災害発生時、市町村が発表する避難情報には緊急度・危険度に従って3段階あります。テレビやラジオ、町内放送などで情報を把握し、状況に応じて「指定避難場所」に避難するようにしましょう。

「避難準備・高齢者等避難開始」緊急度:低

人的被害が発生する災害発生の可能性がある場合に、住民へ避難の事前準備を促す発表。高齢者・障害者・乳幼児などは、この段階で早期の避難が求められます。

「避難勧告」緊急度:中

人的被害が発生する可能性が高まり、対象地域の土地、建物などにも被害が発生する恐れのある場合に住民に対して行われる勧告。

「避難指示(緊急)」緊急度:高

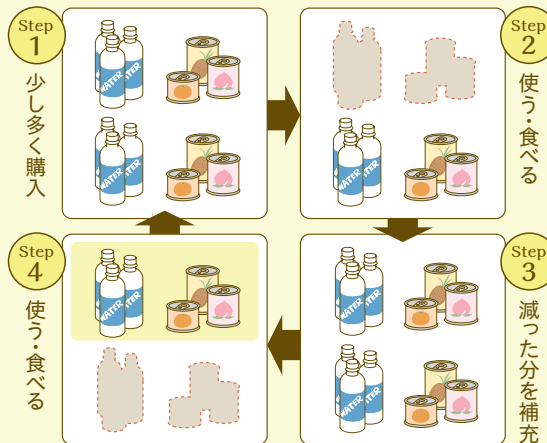
住民の生命、財産などに被害が発生する恐れのある地域の住民に対して避難を呼びかける指示。避難の緊急度が最も高くなった段階です。



非常食は「日常備蓄」



「日常備蓄」とは、普段から食料品や生活必需品を少し多めに備えることで、大規模災害時にライフラインや物流がストップしても、それが活用できるという方法です。



最低でも3日分、目安は1週間分の備蓄が必要



緊急時の連絡方法



災害発生時には、音声通話が集中し、電話がつながりにくくなります。いざという時に備えて、ご家族と連絡を取る手段を予め決めておき、お互いに共有しておくことが大切です。

「災害用伝言ダイヤル(171)」

災害発生時、被災地への通信が増加した場合に提供が開始される声の伝言板です。「171」をダイヤルし、ガイダンスに従うと伝言の録音/再生を行えます。

「災害用伝言板」

被災地の方が、携帯電話、PHSから、安否情報(伝言)を文字で登録でき、聞き手はその電話番号を入力して伝言を確認できます。

「SNSの活用」

SNSはネット回線を利用するので、比較的つながりやすく、即時性もあり、安否確認や避難場所、支援情報を知る手段として役立っています。

おうちについて お困り事はございませんか?



水回り

- ・蛇口やタンクの水漏れ
- ・洗面台下の湿り、異臭
- ・排水管のつまり など



窓

- ・開け閉めの重さ
- ・結露によるカビ
- ・網戸、雨戸の傷み など



屋根・外壁

- ・ひび割れ
- ・塗装の剥がれ、色あせ
- ・コケの発生 など



安全面

- ・セキュリティ、防犯
- ・耐震性
- ・建物の古さ など



お見積もりは無料です! まずは、お気軽にご相談ください! ☎0866-22-1777

お城の雲海は
シーズンど真ん中!

高梁へ遊びに来てください!

7月の豪雨災害のニュースはメディアを通じ、日本全国、そして海外まで広く知れ渡りました。多数のボランティアの方々に来てもらえる反面、岡山県への観光客数は風評被害の影響でぐんと落ち込みました。幸いな事に、高梁市内の観光施設に被害は無く、通常通り営業を続けています。観光で現地を訪れることも支援になりますので、ぜひ高梁へ遊びに来てください! 雲海に浮かぶ備中松山城は必見ですよ!!



高梁も
頑張っ
ています!

next

Nstyle

04

テーマ

『新たな年に始める事(仮)』

1月配布予定

